



—密輸留学生と明治維新—

長州ファイブ展

MAULL & Co.

映画「長州ファイブ」来春公開予定

2006年7月1日(土)~9月3日(日)

- ◆開館時間：午前9時～午後5時（大館は午後4時30分まで）
- ◆観覧料：大人500円 高校・大学生300円 小・中学生100円
【団体割引】30名以上20%引き 【身障者割引】20%引き
- ◆駐車場：普通車66台 バス8台



Hagi Hakubutsukan
萩博物館

〒758-0057 山口県萩市大字堀内355番地
TEL: 0838-25-6447 FAX: 0838-25-3142
URL: www.city.hagi.yamaguchi.jp/haghaku/

シリーズ幕末維新の群像①

長州ファイブ展

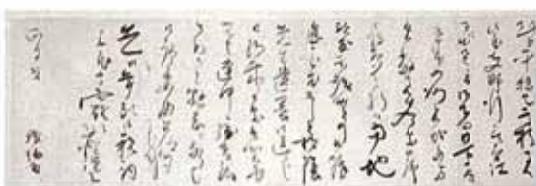
—密航留学生と明治維新—

日本が欧米列強の植民地化の危機にあった幕末期、国禁を破って命がけで英国へ渡った長州出身の5人の若者たち—伊藤博文・井上馨・山尾庸三・井上勝・遠藤謹助—。5人は英国で目にした近代文明・先進技術に衝撃を受け、欧米から大きく遅れをとった母国の状況に強い危機感を抱きました。しかし彼らは、若さと情熱によって西洋文明を自らの血肉と化し、帰国後はわが国の新しい時代を切り拓く先駆けとなりました。現在は英国でも彼らの功績が評価され、「長州ファイブ」として称えられています。

本展覧会では、最近製作されたばかりの映画「長州ファイブ」の一般公開に合わせ、当館が所蔵、保管する資料、とりわけ初代首相になった伊藤博文の関係資料を中心にご紹介いたします。日本の政治・経済・社会・文化、あらゆる面で大きな変革期であった明治維新。5人それぞれの果たした役割に迫ります。



伝・吉田松陰所用の脇差
松陰が所持していたものを伊藤博文が手に入れ、カナダ人の手を経て萩市に里帰りした。



伊藤博文(俊輔)書簡
文久2年(1862)正月、高杉晋作が上海行きのため江戸を発つことを知人に報せている。



井上馨肖像画

明治33年(1900)、66歳の時に描かれた。



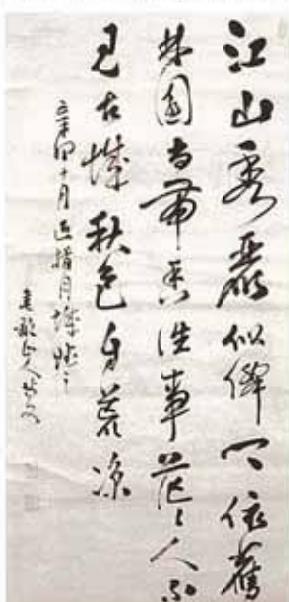
井上馨還暦所懐歌染袱紗

62歳の時に知人に贈った。「今日よりは元の赤子に遅りけり皆さん御免だだを言うても」。



伊藤博文肖像画

明治42年(1909)伊藤がハルビン駅頭で暗殺されて1ヶ月後に描かれた。



伊藤博文詩書

明治24年(1891)伊藤が帰郷した折に、指月山を訪れ、感慨を込めて書いた。

(志都岐山神社蔵)

◆ギャラリートーク

7/2(日)と7/8(土)以降の毎週土曜日
13:30から学芸員が展示解説します。



交通アクセス

- JR東萩駅よりタクシー10分、徒歩25分
- 萩バスセンターよりまーるバス西回り5分
「萩博物館前」下車
- 中国自動車道小郡IC、美祢ICより50分
- 山陽自動車道防府東ICより60分



〒758-0057 山口県萩市大字堀内355番地
TEL: 0838-25-6447 FAX: 0838-25-3142
URL: www.city.hagi.yamaguchi.jp/haghaku/